

「張っている。まずは原...」
 点に立ち返り、特殊鋼鋼...
 材の立て直しを進め、再...
 生産可能な事業にする...
 特殊鋼製品本部長として...
 の立場からも、17年度次...
 中期に向けて、特殊鋼...
 「内需は横ばいとして

営業総括



石黒 武氏

る形で、大同の...
 特殊鋼製品を供...
 給することにな...
 るか、そうしたこ...
 と思う」
 「チームケン...
 け拠点としてのイ...
 は今年になっ...
 て、ペーシング...
 と特殊鋼とで会...
 社を分割した。...
 われわれとして...
 必要は横ばいで推...
 移す。04年鋼材...
 販売部長、08年...
 経営企画 生まれ、愛知出身。



さらに研究を展...
 展をさせる。最...
 最近ではメール...
 の整理の訓練で...
 交換をすること...
 する。特に自分...
 の頭を突き合わ...
 いる学問の基礎...
 相手の微妙な表...
 意、明確にする...
 とができる。ま...
 論議は行われな...
 った。そこで

NTN

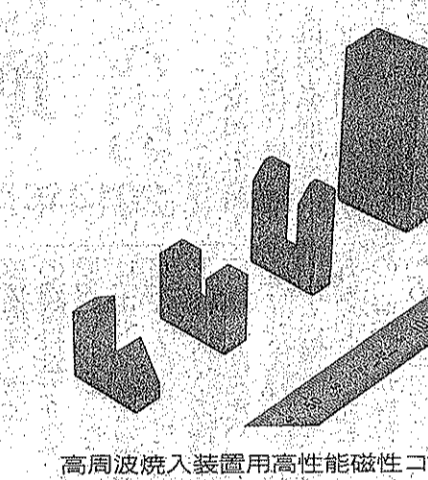
高性能磁性コア開発

磁気特性 業界最高レベル実現

NTNは、高周波焼入装置に使用される磁性材料の磁性コアを開発した。鉄粉の表面に熱硬化性樹脂をコーティングし、圧縮成形することで、業界最高レベルの磁気特性と強度を持つ。同社内の装置で採用実績を得たことで、高周波焼入装置メーカーや熱処理加工会社などをターゲットに外販を開始する。

高周波焼入装置用

軸受けやギヤなどの機械部品は、強度向上のための熱処理を施し、信頼性を高めている。特に自動車など駆動装置関連の部品は複雑な形状が多く、特定部位に強度が必要とされるため、熱処理では高周波焼入れによって必要な部位のみ焼入れする。高周波焼入装置の



高周波焼入装置用高性能磁性コア

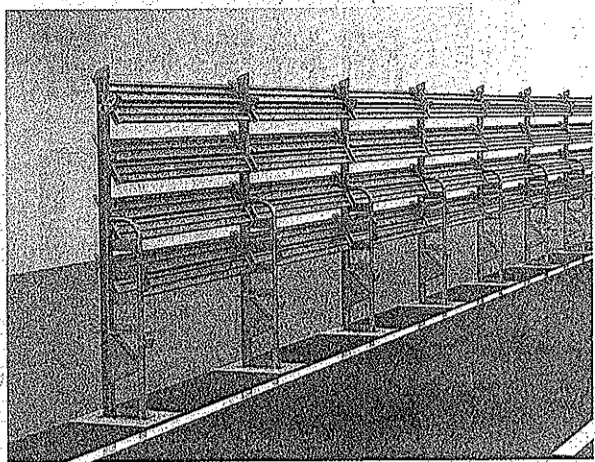
て用い、独自の配合で熱硬化性樹脂を添加、造粒処理することで鉄粉表面に絶縁被膜を施し、特殊な圧縮成形と加熱硬化により被膜の

破壊を抑制。粉末同士の間隙が低減できることで、既存品と比較して磁気特性の指標である飽和磁束密度が10%、比透磁率は30%向

上し、鉄損も15%低減する。業界最高の磁気特性を実現。また、圧縮強度も市販品比で5倍となり、コアの切

防雪柵に高輝度SMD 視認誘導方法を共同開発

理研興業



SMDを使った防雪柵

防風防雪柵のトップメーカー、理研興業(本社北海道小樽市、柴尾耕三社長)は、建設会社の砂子組(北海道

奈井江町)と共同で、チップ型のLED発光素子である高輝度SMDを使った防雪柵による視認誘導方法を開発した。高輝度SMDは一般的なLEDに比べ発光効率が1.5倍、照射角度が約2倍と大きく、SMDを防雪柵に設置しライン状に連続照明させることで、ドライバーの視認性を高め、安全性を高めることができる。9月中旬までに発煙実験を、今冬にはフィールド実証実験を行う計画で、来年にも本格的に市場投入したい考えだ。

また防雪柵には、高輝度SMDとともに赤外線センサーを併用し、気象条件の変化による視程障害の状況を、発光と発光色の変化でドライバーに提供する。取り付けは専用治具によって行うこと

ができ、新設のみならず、既設防雪柵への設置も可能。今年2月に土木学会北海道支部の技術研究発表会で論文発表し、6月には宮城県で開催された「E東北」で模型を使ったデモンストラーションとプレゼンテーションを実施。多くの関係者の注目を浴びた。

風洞実験室を一般公開

雪粒子の移動形態再現

理研興業は、本社に併設する風洞実験室を一般公開することを決めた。雪国の交通被害の要因である雪の粒子

の移動形態を再現できる雪水技術研究設備で、さまざまな製品の開発や検証実験に活用されている。土木

建設・官公庁・コンサルなど多くの人が関心をもち、これまでも外部非公開だった模型雪回収装置(バックフィルター)も見学可能にしたほか、実験用



風洞可視化実験風景

視化実験、堆積実験の結果など組み合わせることで、吹き溜まりや視程障害の原因調査、防雪対策に必要な道路への最適製品の提案などが行いやすくな

つており、同社では現

7月鋼材輸入6%増

米 383万トン コイル厚板が倍増

米鉄鋼協会(AISI)は26日、米国の輸入速報で7月の鋼材輸入量が383万3000トンと前月比6.1%増えたと発表

した。鋼材最終製品輸入は305万8000

トンと11.9%増えた。コイル厚板が倍増する

など輸入が拡大した。1-7月実績は全

年で2494万トンと前年同期比36.6%増、

最終製品で1863万5000トンと29.7

%増だった。最終製品の推定輸入シェアは7

月で29%、1-7月で27%として輸入拡大を警戒している。

7月の最終製品輸入で前月比の伸びが大きく

かったのはコイル厚板

の増加が大きい。コイル厚板は7月の最終製品輸入で前月比の伸びが大きく

かったのはコイル厚板



3 学会発表と質問

新しい研究課題を

前月比22%増えた。中国は26万9000トンと17%増、ロシアが20万3000トンと11

2%増、日本が19万9000トンと44%増、トルコは13万3000

トンと34%減だった。1-7月の国別では

韓国が317万トンと前年同期比54%増

えた。中国は178万7000トンと66%増、日本は119万トンと

8%増、トルコは10

米ITC、A

「シロ」最終

ヘネスエ

フエロシリ

ナベシヨ



川魚の手づかみ体験

異業種ネット

村おこし参加

ナベシヨ(本社大

阪市、渡邊泰博社長)は

兵庫県丹波市山南町

兵庫・丹波の笛路地区で

「笛路村」が本格的な

おこしに参加した。

「笛路村」が本格的な

おこしに参加した。

「笛路村」が本格的な

おこしに参加した。